

お知らせ

日本組織適合性学会会員の皆様

日本組織適合性学会
会長 木村 彰方

先般ご案内のとおり会費徴収、会員管理、学会誌の発送などの学会事務局業務を一部委託していた(財)学会事務センターが倒産(平成16年8月9日)致しましたが、本学会の預け金約420万円は破産管財上の一般債権であったため、配当がありませんでした。その後、本件倒産によって被害を受けた232学会が一体となって学会事務センターの元理事長、元会長を始めとする一部の元理事らとの間で和解交渉を行い、本学会は約24万円の和解金を受け取りました。

本件被害は文部科学省所管の財団法人の倒産という前代未聞の不祥事に伴うものであり、学会執行部としても予期できなかったことではありますが、結果として本学会は約400万円の損害を被りましたため、遺憾ながら昨年度の会計に損金として計上致しました。

本学会事務局は、学会事務センター倒産以後、学会事務業務を外部委託せず事務局が担当して支出の削減をはかっていますが、依然学会運営費に余裕がない状況にあります。そこで昨年度の理事会、評議員会において、有志による学会への寄附を行うことと致しました。また、総会において一般会員の皆さまにも寄附をお願い致しましたところ です。

平成18年3月31日までに、以下の31名の方々より総額710,000円のご寄付を頂きました。ここにお名前を記して感謝の意を表します。

金額	氏名(敬称略, 五十音順)
100,000円	佐治 博夫
60,000円	赤座 達也
50,000円	木村 彰方, 佐田 正晴
30,000円	猪子 英俊, 片桐 一, 五條掘 孝, 笹月 健彦, 高原 史郎, 徳永 勝士, 西村 泰治, 十字 猛夫
20,000円	安藤 麻子, 大谷 文雄
10,000円	間 陽子, 石川 善英, 石谷 明子, 太田 正穂, 小幡 文弥, 柏木 登, 斉藤 敏, 白倉 良太, 高田 肇, 徳永 和夫, 中島 文明, 成瀬 妙子, 平野 哲夫, 平山 謙二, 福西 孝信, 丸屋 悦子, 森島 泰雄

以上

第 15 回日本組織適合性学会大会の御案内

第 15 回日本組織適合性学会大会
大会長 木村 彰方

早春の候、皆様には益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

第 15 回日本組織適合性学会大会を下記の要領で開催致します。今大会のテーマは、**組織適合性：その旧くて新しいテーマ (Histocompatibility revisited)**と致しますので、会員の皆様の多数のご参加をお待ち致しております。

会 期： 2006 年 9 月 24 日(日)～9 月 26 日(火)

会 場： シェーンバッハ・サポール
東京都千代田区平河町 2-7-5 砂防会館別館 B 棟
TEL: 03-3261-8386

大会内容

1. 特別講演・シンポジウム
 - 1) 特別講演 森山成彬先生(作家 帚木蓬生)
「医学における ethico-legal-social issue」(仮題)
 - 2) 招待講演 Ekkehard ALBERT 教授(ミュンヘン大学)
「Histocompatibility」(仮題)
 - 3) シンポジウム 「組織適合性：臨床から望むもの」
2. ワークショップ
 - 1) ワークショップ 「組織適合性と生命倫理」
3. 一般演題
4. QC ワークショップ, 認定技術者講習会
5. ランチョンセミナー, その他

一般演題募集要項

1. 発表形式
発表形式は口演(日本語)とポスターによりおこないます。演者は本学会員であることが必要です。発表形式(口演またはポスター)については、大会事務局にご一任願います。
2. 演題申し込み締め切り
2006 年 5 月 31 日(水)

参加登録費

参加費は事前登録を行います。

	理事・評議員	会 員
事前登録（2006年7月31日受付まで）	¥8,000	¥6,000
当日参加（2006年8月1日以降）	¥10,000	¥8,000

事前登録参加費は下記の銀行口座に振り込みをお願いします。入金確認後大会事務局より参加証の引き換え券を郵送致します。参加証(領収書兼用)は、当日学会受け付けにてお渡し致します。なお、お振り込みの際にはお名前のあとに会員番号を必ずご記入願います。

〈振込先〉 みずほ銀行 九段支店※
普通 1027291
第15回日本組織適合性学会大会事務局 木村彰方

※前号の本誌上にてお茶の水支店とお知らせしましたが、支店統合により、店名が変更となりましたのでご留意願います。なお、口座番号の変更はありません。

懇親会

2006年9月25日(火) 19:00 ごろより懇親会を開催致します。奮ってご参加ください。

宿泊・交通について

本大会の宿泊、交通に関しましては、各自ご手配願います。会場近辺のホテルは混雑が予想されますので、お早めに予約されることをお勧め致します。

2006年度学術奨励賞の募集

2006年度学術集会大会に応募された一般演題の中から、特に優秀と認められた演題の筆頭演者に学術奨励賞が授与されます。本年度から、実務を通じた発見や技術応用などを対象とした実務関連の学術奨励が新たに加わりました。詳しくはMHC前号および本誌に記載されている「2006年度学術奨励賞の募集要項」をご参照下さい。

大会事務局

本大会に関するお問い合わせ、一般演題、下記の大会事務局にお願い致します。

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-10

東京医科歯科大学難治疾患研究所 分子病態内

第15回日本組織適合性学会大会事務局

TEL: 03-5280-8054 FAX: 03-5280-8055 E-mail: naruse.tis@mri.tmd.ac.jp

その他

大会情報は今後のMHC誌上、学会HPおよび大会ホームページで随時更新致します。

大会HPのURLは以下の通りです。

http://www.tmd.ac.jp/mri/mri-mpath/JSHI2006_index.html

組織適合性検査技術者認定制度 平成 18 年度・認定 HLA 検査技術者講習会のお知らせ

組織適合性検査技術者認定制度委員会

委員長 佐田 正晴

組織適合性検査技術者認定制度委員会教育部会

部会長 西村 泰治

日 時：平成 18 年 9 月 24 日(日) 17 時頃より(未定：詳細は次号/HP に掲載)

場 所：シェーンバッハ・サボー(東京都千代田区平河町 2 丁目 7-5)

参加費：2,000 円(テキスト代を含む)

内 容：各講習とも質疑応答を含めて、25 分を予定しています。なお講習のタイトルは、今後、若干変更される可能性があります。

- (1) HLA クラス I 抗体の方法別検出感度と血小板輸血効果
齊藤 敏 (長野県赤十字血液センター検査課)
- (2) HLA の遺伝学；疾患感受性解析
太田 正穂 (信州大学医学部法医学)
- (3) HLA の免疫学；HLA とウイルスとの戦い
千住 覚 (熊本大学大学院・医学薬学研究部・免疫識別学)
- (4) 腎移植，膵移植をめぐる HLA タイピング，クロスマッチの意義
杉谷 篤 (九州大学病院・腎疾患治療部・臨床腫瘍外科)

この講習会は、今後 HLA 検査技術者認定を取得、あるいは更新しようとする者を対象に実施されますが、それ以外の者であっても自由に参加することができます。受講希望者には、以下の申込書に必要事項を記入し、熊本大学大学院医学薬学研究部・免疫識別学分野宛に FAX (096-373-5314) で平成 18 年 6 月 30 日(金)までに送付してください。あるいは、E メールで件名を「HLA 講習会」とし、申込書の必要事項を書き込んで「midorifu@kaiju.medic.kumamoto-u.ac.jp」宛に、上記締め切り日までに送信してください。テキストは、申込数に応じて作成し、申込者に優先して配布します。そのため当日の申し込み者については、テキストの配布を受けられない場合がありますことを、あらかじめご了承ください。なお参加費は平成 18 年 8 月 31 日(木)までに、指定の郵便振替口座(口座番号：00160-7-482142、口座名称：組織適合性技術者認定制度委員会)に振込んでください。振替用紙の通信欄に、受講(予定)者の所属、氏名とともに、「平成 18 年度認定 HLA 検査技術者講習会受講料」と記載してください。参加費前納者には、事前に講習会資料を送付させていただきます。なお受講申し込みをされ参加費を振り込まれた方で、当日欠席された方には返金できませんことを御了承ください。

平成 18 年度認定 HLA 検査技術者講習会 受講申込書

(書き込み可能な申込書を、学会ホームページからダウンロードできますので、そちらも御利用ください。)

FAX 送信先：096-373-5314、E メール送信先：midorifu@kaiju.medic.kumamoto-u.ac.jp

氏 名：

所 属：

住 所：〒

電 話 番 号：

FAX 番 号：

E メールアドレス：

HLA 検査技術者認定取得予定 なし あり → 平成 年度を予定

訂 正

MHC vol. 12 No. 3, 2006 中の第9回 HLA-QC ワークショップレポートの著者名に誤植がありましたので、以下のように訂正致します。関係各位にご迷惑をおかけしましたこととお詫びします。(MHC 編集委員会)

p65-67

第9回 HLA-QC ワークショップレポート—全体経過—

著者; 木村彰方, 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会#

#: 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会

木村彰方^{1, 2)}, 赤座達也¹⁰⁾, 太田正穂³⁾, 柏瀬貢一⁴⁾, 小林 賢⁵⁾, 酒巻建夫⁶⁾, 佐田正晴⁷⁾, 田中秀則⁴⁾, 中島文明⁸⁾, 成瀬妙子⁹⁾, 丸屋悦子¹⁰⁾, 安波道郎^{1, 2)}

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野, 2) 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究部ゲノム多様性研究室, 3) 信州大学医学部法医学, 4) 東京都赤十字血液センター検査部, 5) 日本薬科大学生物学, 6) 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室, 7) 国立循環器病センター研究所, 8) 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部, 9) 東海大学医学部分子生命科学系, 10) 特定非営利活動法人 HLA 研究所

p68-70

第9回 HLA-DNA タイピング QC ワークショップレポート—クラス I およびクラス II 総合判定データ解析—

著者; 柏瀬貢一, 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会#

#: 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会

木村彰方^{1, 2)}, 赤座達也¹⁰⁾, 太田正穂³⁾, 柏瀬貢一⁴⁾, 小林 賢⁵⁾, 酒巻建夫⁶⁾, 佐田正晴⁷⁾, 田中秀則⁴⁾, 中島文明⁸⁾, 成瀬妙子⁹⁾, 丸屋悦子¹⁰⁾, 安波道郎^{1, 2)}

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野, 2) 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究部ゲノム多様性研究室, 3) 信州大学医学部法医学, 4) 東京都赤十字血液センター検査部, 5) 日本薬科大学生物学, 6) 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室, 7) 国立循環器病センター研究所, 8) 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部, 9) 東海大学医学部分子生命科学系, 10) 特定非営利活動法人 HLA 研究所

p70-76

第9回 HLA-DNA タイピング QC ワークショップレポート 方法論別データ検討報告—SSP 法—

著者; 小林 賢, 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会#

#: 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会

木村彰方^{1, 2)}, 赤座達也¹⁰⁾, 太田正穂³⁾, 柏瀬貢一⁴⁾, 小林 賢⁵⁾, 酒巻建夫⁶⁾, 佐田正晴⁷⁾, 田中秀則⁴⁾, 中島文明⁸⁾, 成瀬妙子⁹⁾, 丸屋悦子¹⁰⁾, 安波道郎^{1, 2)}

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野, 2) 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究部ゲノム多様性研究室, 3) 信州大学医学部法医学, 4) 東京都赤十字血液センター検査部, 5) 日本薬科大学生物学, 6) 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室, 7) 国立循環器病センター研究所, 8) 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部, 9) 東海大学医学部分子生命科学系, 10) 特定非営利活動法人 HLA 研究所

p76-81

第9回 HLA-DNA タイピング QC ワークショップレポート —方法論別データ検討報告 (PCR-SSO)—

著者；酒巻建夫，日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会#

#：日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会

木村彰方^{1, 2)}，赤座達也¹⁰⁾，太田正穂³⁾，柏瀬貢一⁴⁾，小林 賢⁵⁾，酒巻建夫⁶⁾，佐田正晴⁷⁾，田中秀則⁴⁾，中島文明⁸⁾，成瀬妙子⁹⁾，丸屋悦子¹⁰⁾，安波道郎^{1, 2)}

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野，2) 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究部ゲノム多様性研究室，3) 信州大学医学部法医学，4) 東京都赤十字血液センター検査部，5) 日本薬科大学生物学，6) 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室，7) 国立循環器病センター研究所，8) 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部，9) 東海大学医学部分子生命科学系，10) 特定非営利活動法人 HLA 研究所

p82-93

第9回 HLA-DNA タイピング QC ワークショップレポート 一生データ解析：いわゆる”Luminex 法—

著者；丸屋悦子，日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会#

#：日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会

木村彰方^{1, 2)}，赤座達也¹⁰⁾，太田正穂³⁾，柏瀬貢一⁴⁾，小林 賢⁵⁾，酒巻建夫⁶⁾，佐田正晴⁷⁾，田中秀則⁴⁾，中島文明⁸⁾，成瀬妙子⁹⁾，丸屋悦子¹⁰⁾，安波道郎^{1, 2)}

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野，2) 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究部ゲノム多様性研究室，3) 信州大学医学部法医学，4) 東京都赤十字血液センター検査部，5) 日本薬科大学生物学，6) 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室，7) 国立循環器病センター研究所，8) 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部，9) 東海大学医学部分子生命科学系，10) 特定非営利活動法人 HLA 研究所

p94-96

第9回 HLA-DNA タイピング QC ワークショップレポート 一方法論別検討 SBT, RFLP, SSCP—

著者；成瀬妙子，日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会#

#：日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会

木村彰方^{1, 2)}，赤座達也¹⁰⁾，太田正穂³⁾，柏瀬貢一⁴⁾，小林 賢⁵⁾，酒巻建夫⁶⁾，佐田正晴⁷⁾，田中秀則⁴⁾，中島文明⁸⁾，成瀬妙子⁹⁾，丸屋悦子¹⁰⁾，安波道郎^{1, 2)}

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野，2) 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究部ゲノム多様性研究室，3) 信州大学医学部法医学，4) 東京都赤十字血液センター検査部，5) 日本薬科大学生物学，6) 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室，7) 国立循環器病センター研究所，8) 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部，9) 東海大学医学部分子生命科学系，10) 特定非営利活動法人 HLA 研究所

p96-101

第9回 HLA-DNA タイピング QC ワークショップレポート テーマ別データ検討報告—HLA-A*02 および B*15 アリル群について—

著者；安波道郎，日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会#

#：日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会

木村彰方^{1, 2)}，赤座達也¹⁰⁾，太田正穂³⁾，柏瀬貢一⁴⁾，小林 賢⁵⁾，酒巻建夫⁶⁾，佐田正晴⁷⁾，田中秀則⁴⁾，中島文明⁸⁾，成瀬妙子⁹⁾，丸屋悦子¹⁰⁾，安波道郎^{1, 2)}

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野，2) 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究部ゲノム多様性研究室，3) 信州大学医学部法医学，4) 東京都赤十字血液センター検査部，5) 日本薬科大学生物学，6) 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室，7) 国立循環器病センター研究所，8) 日本赤十字社中央血液研究所研究

開発部, 9) 東海大学医学部分子生命科学系, 10) 特定非営利活動法人 HLA 研究所

p101-103

第9回 HLA-DNA タイピング QC ワークショップレポート —テーマ別検討(濾紙付着細胞について)—

著者; 太田正穂, 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会#

#: 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会

木村彰方^{1, 2)}, 赤座達也¹⁰⁾, 太田正穂³⁾, 柏瀬貢一⁴⁾, 小林 賢⁵⁾, 酒巻建夫⁶⁾, 佐田正晴⁷⁾, 田中秀則⁴⁾, 中島文明⁸⁾, 成瀬妙子⁹⁾, 丸屋悦子¹⁰⁾, 安波道郎^{1, 2)}

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野, 2) 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究部ゲノム多様性研究室, 3) 信州大学医学部法医学, 4) 東京都赤十字血液センター検査部, 5) 日本薬科大学生物学, 6) 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室, 7) 国立循環器病センター研究所, 8) 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部, 9) 東海大学医学部分子生命科学系, 10) 特定非営利活動法人 HLA 研究所

p104-115

第9回 HLA-DNA タイピング QC ワークショップレポート —抗体部門報告—

著者; 中島文明, 赤座達也, 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会#

#: 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会

木村彰方^{1, 2)}, 赤座達也¹⁰⁾, 太田正穂³⁾, 柏瀬貢一⁴⁾, 小林 賢⁵⁾, 酒巻建夫⁶⁾, 佐田正晴⁷⁾, 田中秀則⁴⁾, 中島文明⁸⁾, 成瀬妙子⁹⁾, 丸屋悦子¹⁰⁾, 安波道郎^{1, 2)}

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野, 2) 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究部ゲノム多様性研究室, 3) 信州大学医学部法医学, 4) 東京都赤十字血液センター検査部, 5) 日本薬科大学生物学, 6) 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室, 7) 国立循環器病センター研究所, 8) 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部, 9) 東海大学医学部分子生命科学系, 10) 特定非営利活動法人 HLA 研究所

p116-124

第9回 HLA-DNA タイピング QC ワークショップレポート —DNA タイピング結果表記と HLA 型表記—

著者; 田中秀則, 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会#

#: 日本組織適合性学会組織適合性技術者認定制度委員会 QCWS 部会

木村彰方^{1, 2)}, 赤座達也¹⁰⁾, 太田正穂³⁾, 柏瀬貢一⁴⁾, 小林 賢⁵⁾, 酒巻建夫⁶⁾, 佐田正晴⁷⁾, 田中秀則⁴⁾, 中島文明⁸⁾, 成瀬妙子⁹⁾, 丸屋悦子¹⁰⁾, 安波道郎^{1, 2)}

1) 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野, 2) 東京医科歯科大学大学院疾患生命科学研究部ゲノム多様性研究室, 3) 信州大学医学部法医学, 4) 東京都赤十字血液センター検査部, 5) 日本薬科大学生物学, 6) 国立病院機構千葉東病院 HLA 検査室, 7) 国立循環器病センター研究所, 8) 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部, 9) 東海大学医学部分子生命科学系, 10) 特定非営利活動法人 HLA 研究所

以上